

コロナで困ったあれこれ -コロナ対応で見えてきた 在宅療養における大切なこと-

事

例

検

討

会

誰も経験したことがない新型コロナウイルス感染症の流行で、今までのやり方が通用しない中、試行錯誤しながら業務にあたっていたと思います。



今回は、あなたの経験を元に、多職種で話し合い“あの時こうしてうまくいった”を集める特別企画です。

“あの時こうすればよかった”でもOKです。

※参加者には、自身の経験を事前に考えてもらうための課題シートを記入していただきます。
課題シートの内容は事例集に掲載し、公開します。



■コーディネーター

フローラ石神井公園地域包括支援センター 藤木 ゆき子 氏

■パネリスト

陽だまり看護ステーション大泉サテライト
高野台デイサービス
ラ ヴィータ武蔵関
ケアプラン華うさぎ
かたくり武蔵関

高橋 寛 氏 (看護師)
佐々木 克直 氏 (介護福祉士)
本橋 雅子 氏 (介護福祉士)
高野 忍 氏 (主任ケアマネジャー)
遊佐 美奈子 氏 (主任ケアマネジャー)

日時

令和3年7月9日(金)
19時00分～21時00分

会場

区民・産業プラザCoconeriホール

申込方法

裏面の電子申請フォームより申込

定員

120名

(会場参加60名 ZOOM参加60名)

※会場参加
会場に集まり、講義・ディスカッションを行う形式。
新型コロナウイルス感染症の拡大状況により
ZOOM参加になる場合がございます。

※ZOOM参加
ZOOMを使用し、講義・ディスカッションを行う
オンライン形式。

対象

練馬区内の事業所にお勤めの方

医師・歯科医師・薬剤師・看護師・病院職員・ケアマネジャー・サービス提供責任者・介護士・リハビリテーション専門職・地域包括支援センター職員等

※定員を超えた場合、対象地区の石神井地域（〒177）の事業所を優先に受け付けます。

申込

●申込方法：以下の方法で、インターネットによりお申し込みください。

①電子申請フォームを使う

<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?id=1620694546649>

②QRコードを読み取る



●申込〆切：令和3年6月23日（水）

※参加費用は無料です。

※参加申し込みの結果については、受講日の1週間前頃までに、区から参加決定通知書または不参加通知書を送ります。届かない場合は以下までご連絡ください。

問い合わせ：練馬区地域医療課医療連携担当係 電話 03-5984-4673

E-mail IRYOSHISSETSU@city.nerima.tokyo.jp

会場参加希望の皆様へ

- ◆当日は自宅で検温し、体調に問題がないことを確認してからお越しください。
- ◆室内ではマスクの着用にご協力ください。
- ◆入退場やトイレの列は前後の距離を置いて並んでください。
- ◆新型コロナウイルス感染症の拡大状況により完全オンラインでの開催になる可能性がございます。

皆様のご参加
お待ちしております！

事例検討会とは？

在宅療養に関わる医療・介護の多職種が相互理解を深めるため、多職種で集まり事例の紹介やグループワークを行う会です。練馬・光が丘・石神井・大泉の4地区ごとに行っています。

詳細は下記URLをご覧ください！

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/hokenfukushi/iryo/zaitaku/jireikentou/index.html>

本事業は、生涯教育制度の対象事業です。

- 日本医師会：
1.5単位 カリキュラムコード：8、12、13
- 日本歯科医師会：
4単位
- 日本薬剤師研修センター：
1単位（※ZOOM参加の場合は対象外）
- 日本理学療法士協会：
地域包括ケアシステムに関するリーダー制度

※当日事例検討会に参加された方のうち、希望者には事例検討会当日に参加証明書を配布します。

（ZOOM参加で希望される方には、後日事業所宛てに郵送いたします）

主催：練馬区地域医療課

後援：練馬区医師会、練馬区歯科医師会、練馬区薬剤師会、東京都理学療法士協会